

調査孔番
調査深度(地盤高)

件名	町田河立前第一小学校敷地地盤調査
場所	町田市成瀬 2144
図面名	調査位置図
図面番号	
縮尺	1/200
作製年月	44.1 作製者

地質柱状図及標準貫入試験結果図

第 1 号孔

調査名 所田市立南第二小学校敷地地質調査

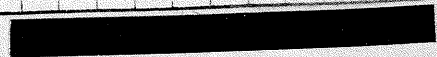
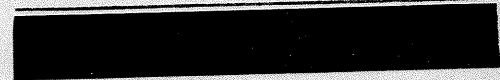
調査場所 所田市 成瀬 2144

調査月日 昭和 43年 12月 2日

標 高 0.00^M

地下水位 1.70^M

標高 M	深 度 M	層 厚 M	柱 状 図	色 調	地 質	記 事	相 对 密 度	試 料 番 号	標 準 貫 入 試 験								
									深 度	打 撃 回 数	打 撃 回 数 N (回)					許 容 地 耐 力 q_a (t/m ²)	
											10	20	30	40	50		60
6.00						少量の草根を混入する	中位		1	1.00	5						
5.70	1.70	1.70		茶褐色	ロ-4				2	2.00	3						
				灰色		上部少量の腐植物混入	軟弱中位			3.00	5						
					凝灰質	下部固結化している所あり	堅		3	4.00	10						
4.80	4.80	3.10		黄褐色	粘土				4	5.00	50/17						(88.2)
5.60	5.60	0.80		青灰色	細砂	含水量小、締り	非常に密			6.00	50/20						(75.0)
						上部少量の細砂を挟む				7.00	50/15						(60.0)
						全体に固結しており硬質である			5	8.15	50/15						(60.0)
8.30	8.30	2.70		青灰色	泥岩												



地質柱状図及標準貫入試験結果図

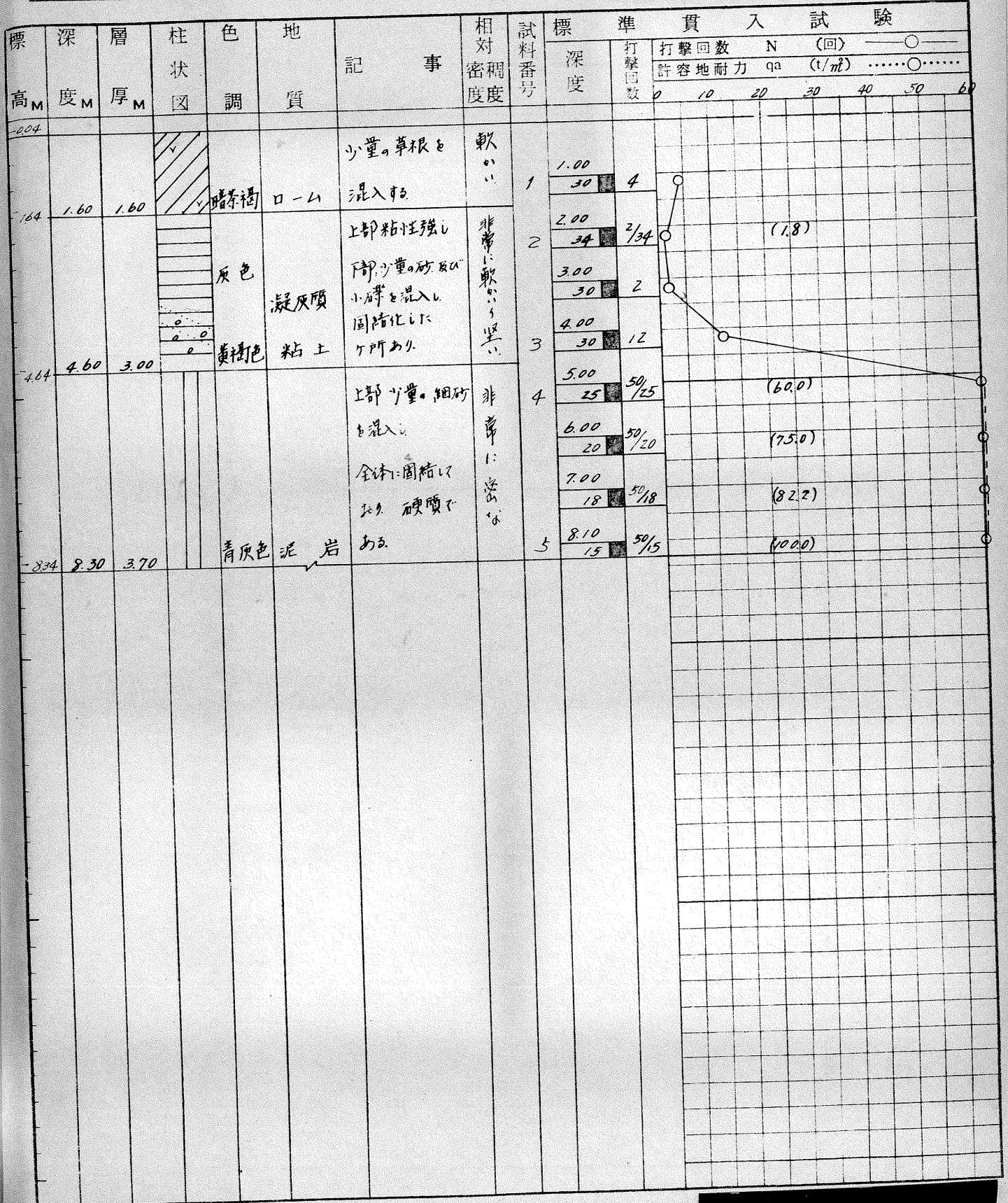
第 2 号孔

調査名 所田市立南第一小学校敷地地質調査

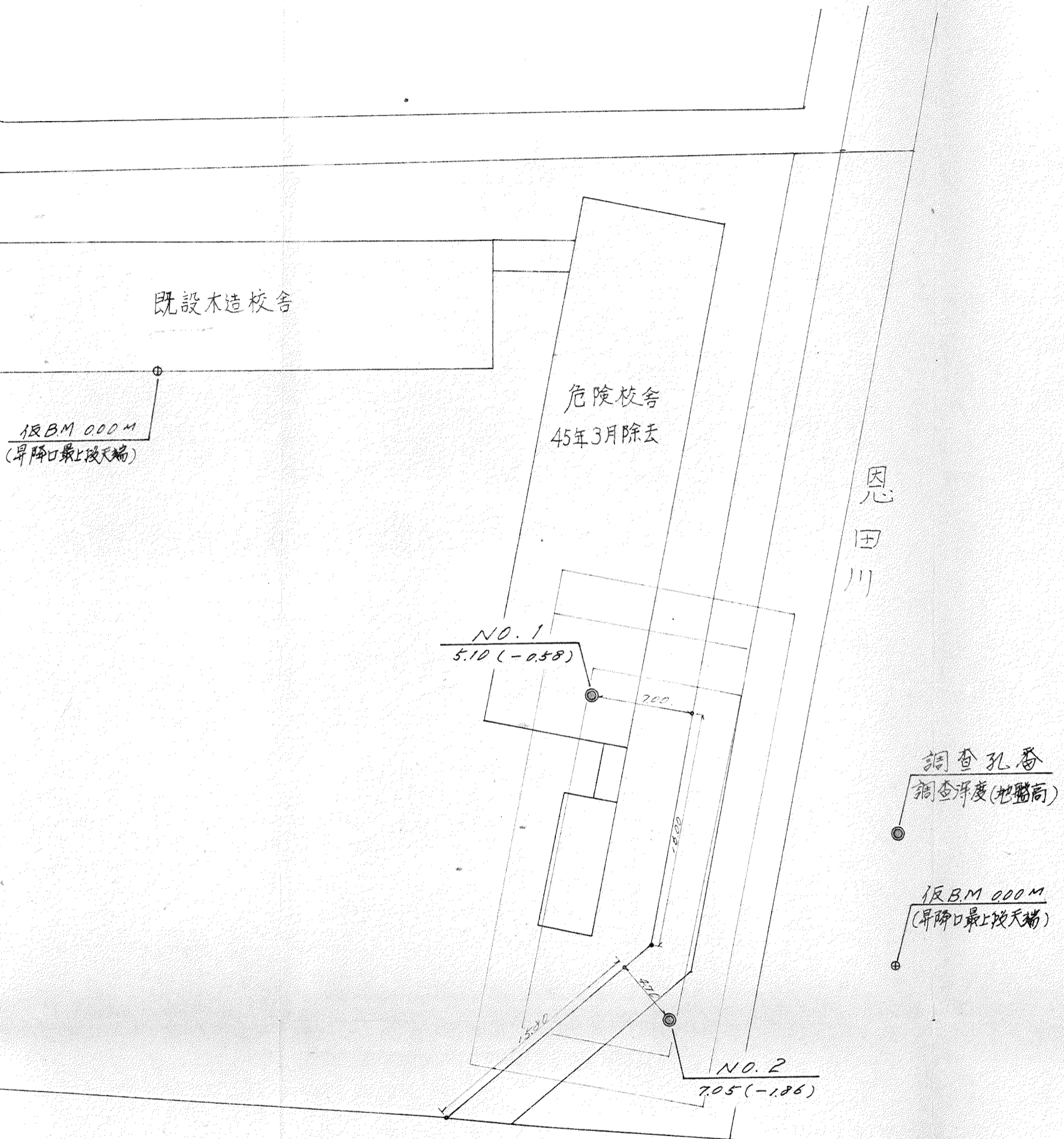
調査場所 所田市 成瀬 2.144

調査月日 昭和 43年 12月 3日

標 高 -0.04 M
 地下水位 1.65 M



位置図



件名	町田市立南第二小学校20棟改修地盤調査		
場所	町田市成瀬 2144		
図面名	調査位置図		
図面番号			
縮尺	1/300		
作製年月日	46. 3.	作製者	
	[Redacted]		

地質柱状図

調査件名

町田市立南第二小学校プール建設敷地地質調査 No. 2

標高 -1.86^M

孔内水位

2.40^M

調査期間

昭和46年3月24日より
昭和46年3月26日まで

試料番号

- 1 乱さない試料
- ◎-2 貫入試験機による試料
- 3 コア試料

2. 試料採取深度と回収比
3.20-3.70は試料採取深度 (m)
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,
50 45cm:試料長さ)

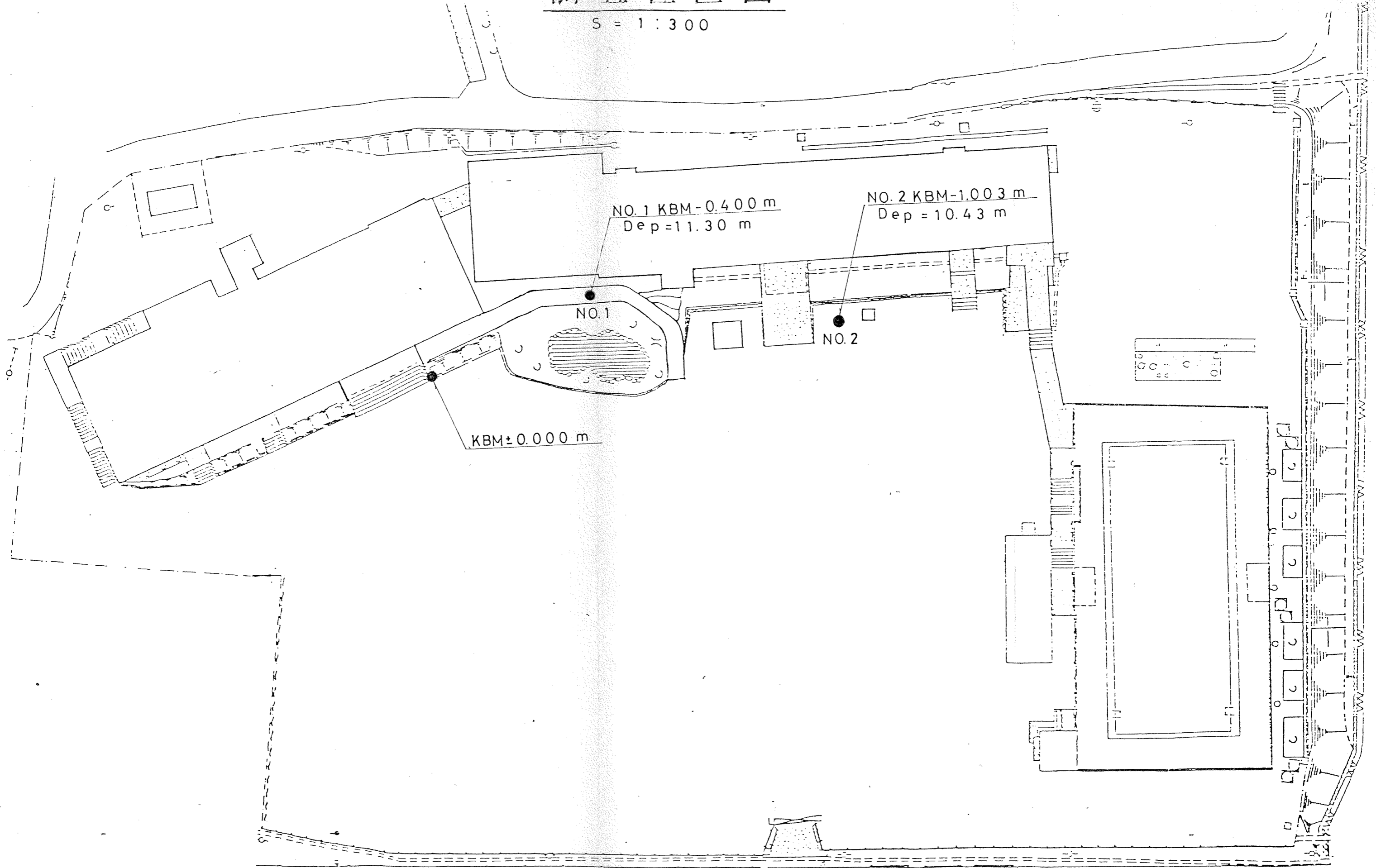
3.20
45
50
3.70

標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状 図	色調	地質名	観察	コンシ ステン シー	標準貫入試験						試料					
									深度 m	N 値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N 値					採取 方法	採取 深度 m
											12 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40		
-2.16	0.30	0.30			茶褐	埋土	砂層植物混入、含水中													
-2.46	0.60	0.30			更褐	7種土	雲母、植物、草根、金木片 混入、含水中位	軟弱	1.00	2/32	1/17	1/15								
-3.36	1.50	0.90			茶褐	ローム	含水中位	軟弱	2.00	2/35	1/19	1/16								
-4.76	2.90	1.40	▽		灰褐	粘土	雲母、腐植物、火山灰 混入、含水中位 8%/minの透水有り	軟弱	3.00	3/30	4/3	3/3								
							雲母、腐植物混入 砂粒、中砂で角ば っている、含水中位	堅	4.00	4/30	4/4	4/4								
-6.86	5.00	2.10			茶褐	砂質粘土	4.30~5.00mの間 砂多量に混入する	非常に 硬	5.00	50/16	25/16								(93.7)	
							雲母混入する 砂粒不均一で 角ばっている	非常に 硬	6.00	50/9		50/9								(166.6)
-8.91	7.05	2.05			暗青灰	細砂	含水中位	硬	7.00	50/5		50/5								(300.0)

調査位置図

S = 1 : 300

□ I - II



調査名 成瀬センター増築用地地質調査委託

調査年月日 61年1月24日

調査地点 町田市成瀬 2144

標高 KBM-0.400 m

~61年1月25日

ボーリング孔: No. /

孔内水位(自然, 泥) GL-4.50 m

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録			標準貫入試験					採取試料・原位置試験							
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 貫入量 前/cm	10 cm ごと の打撃回数			74μm 通過質量百分率 (%)					試料番号	測定番号
									0	20	40	60	80	100					
0	-0.900	0.50	0.50		盛土	暗褐	粘土主体 レキがら多 混入する												
1	-2.100	1.70	1.20		旧表土	暗黒褐	黒ボク。含水小位。 塑性に富んでいる。	1.15	3/30	1/10	1/10	1/10							
2	-3.800	2.40	0.70		ローム	暗褐	含水中位。粘土分々 多く混入している。	2.15	3/30	1/10	1/10	1/10							
3							黄褐灰	含水中位。粘性中位。 酸化部位多く。下部は											
4	-4.950	4.55	2.15		粘土	乳褐灰	砂分混入する。	4.15	4/30	1/10	3/10	1/10							
5	-6.000	5.60	1.05		砂礫	青褐灰	含水中~大位。粗砂主体。 崩壊性強い。礫径 3~7mm	5.15	26/30	6/10	7/10	13/10							
6	-7.000	6.60	1.00		中砂	青褐灰	含水中位。雲母片。石英片混 入(一部は半固結状を呈す)	6.15	50/20	22/10	28/10								
7							含水中位。	7.15	50/20	20/10	30/10								
8							青灰		8.15	50/22	18/10	27/10	5/2						
9							所々 5~15cm の中砂層 を挟む。	9.15	50/18	19/10	31/8								
10					砂質泥岩			10.15	50/17	20/10	30/7								
11	-11.750	11.35	4.75				暗灰	11.15	50/15	23/10	27/5								
12								11.30											

K値測定
3.00 m

T-1

3.00

3.70

備考

注1) 試料採取方法の記号

注2) 原位置試験方法の記号

- T: シンウォールサンプラー F: フォイルサンプラー
- P: 標準貫入試験用サンプラー O: オーガー
- D: デニソン型サンプラー

土質柱状図

報告用紙

調査名 成瀬センター増築用地地質調査委託

調査年月日 61年1月22日

調査地点 町田市成瀬 2144

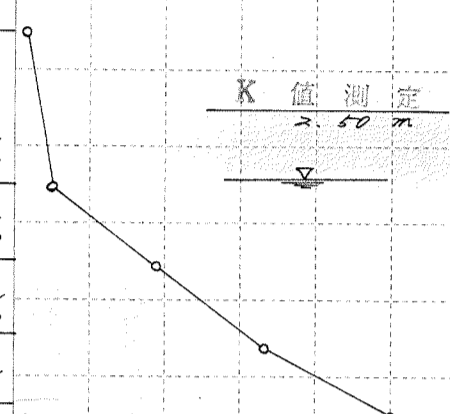
標高 KBM-1.003 m

~61年1月24日

ボーリング孔: No. 2

孔内水位(自然, 泥) GL-3.50 m

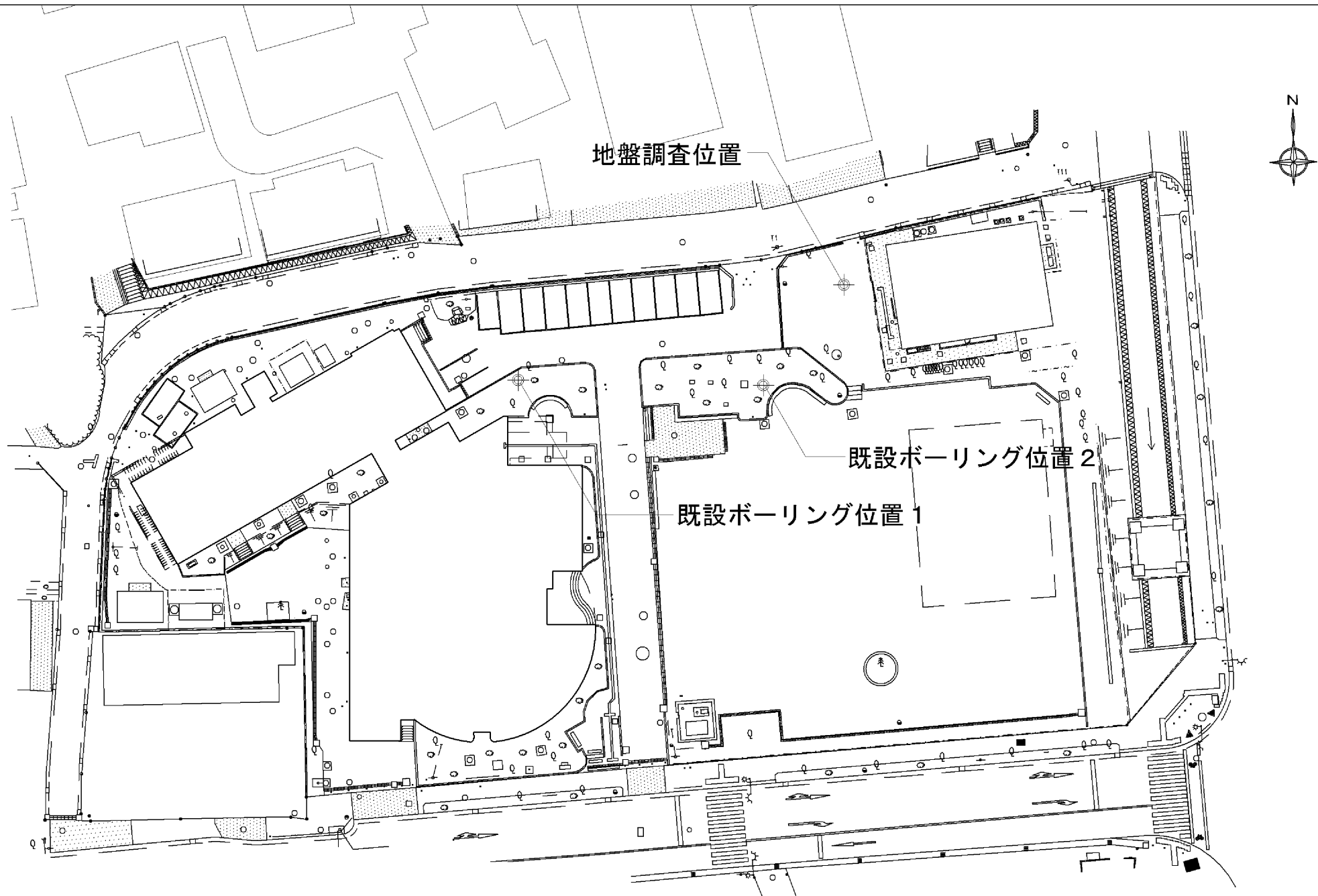
標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録				標準貫入試験					採取試料・原位置試験							
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 貫入量 回/cm	10cmごとの 打撃回数			74μm通過質量百分率(%)					試料番号	測定番号	深さ m
0																				
1	-2.453	1.45	1.45		表土	暗黒褐	0~0.0mm 黒ボク 0.02より黒ボク 含水小位 軟らかい。	1.15	2/30	1/10	1/10									
2	-3.003	2.00	0.55		ローム	暗茶褐	含水中位 軟らかい。	1.45												
3	-4.353	3.35	1.35		粘土	黄褐灰	含水中位 粘性中位 酸化部位多い。	3.15	5/30	1/10	1/10	3/10								
4	-5.703	4.70	1.35		砂礫	青褐灰	含水中位 粗砂主体 礫性強い。φ3~50%で φ3~5%を主とする。	4.15	18/30	4/10	6/10	8/10								
5	-6.623	5.60	0.90		中砂	青褐灰	含水中位 石英片混入している。	4.45	23/30	8/10	11/10	14/10								
6							含水小位	4.45	59/27	18/10	21/10	15/7								
7						暗青灰	所々砂分多く混入する。	5.42	50/22	16/10	25/10	9/2								
8								7.37	50/23	17/10	25/10	8/3								
9					砂質泥岩		所々中砂層(5~15cm)を 挟む。	8.15	50/22	18/10	24/10	8/2								
10	-11.433	10.43	4.23			暗灰		8.38	50/22	18/10	24/10	8/2								
11								9.15	50/28	14/10	19/10	17/8								
12								9.37												
13								10.15												
14								10.43												



備考

注1) 試料採取方法の記号
 T: シンウォールサンブラー F: フォイルサンブラー
 P: 標準貫入試験用サンブラー O: オーガー
 D: デニソン型サンブラー

注2) 原位置試験方法の記号



地盤調査位置

既設ボーリング位置 2

既設ボーリング位置 1

調査位置図 No Scale

ボーリング柱状図

調査名 町田市成瀬センター増築およびホール棟改修工事に伴う
地盤調査業務委託

ボーリング 5 3 3 9 2 3 5 7 0 0 0

事業・工事名

シート 12-027

ボーリング名	H24-No.1		調査位置	町田市成瀬2141番1		北緯	35° 32' 37.6205"			
発注機関	町田市財務部営繕課			調査期間	平成24年11月15日～平成25年 2月 8日		東経	139° 28' 23.5890"		
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	AP	角	180° 上 0° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	ハンマー 落下用具
総掘進長	10.00m	度	0°	向				エンジン		ポンプ

標尺	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	粒度試験による土質区分	孔内水位/測定月日	標準貫入試験			原位置試験		試料採取		室内掘進
											深	10cm毎の打撃回数	打撃回数/貫入量	深	試験名及び結果	深	試料採取方法	
45.27	0.30	0.30		盛土	暗褐			礫混じり粘土主体の盛土。植物根多量混入。コンクリート片混入。含水少なく、粘性中位。均質。下部にて若干のローム混入。含水中位、粘性中位。均質。			0	0	0					
44.47	0.80	1.10		黒ボク	暗褐													
43.87	0.60	1.70		ローム	茶褐													
42.37	1.50	3.20		凝灰質粘土	淡褐灰		軟らかい	含水中位、粘性中位。不均質に色調ムラあり。軟質であるが、所々硬質部分を挟む。		12/11 2.89	2.90	14	2	30				
40.87	1.50	4.70		砂質粘土	褐灰		軟らかい	含水中位、粘性中位。砂は細砂主体で、全体に混入。4.0m以深、暗灰色呈す。所々、褐色に色調ムラあり。木片混入。			3.66	1	1	31				
40.67	0.20	4.90		砂礫	褐灰			含水多く 2~30mmの垂角礫主体			4.15	1	1	44				
											4.59	24	36	60				
											5.15	24	36	60				
											5.35	31	29	60				
											6.15	31	29	60				
											6.33	8	8	60				
											7.15	60	8	60				
											7.23	8	8	60				
											8.15	35	25	60				
											8.30	5	5	60				
											9.15	41	19	60				
											9.27	2	2	60				
											10.15	60	9	60				
											10.24	9	9	60				